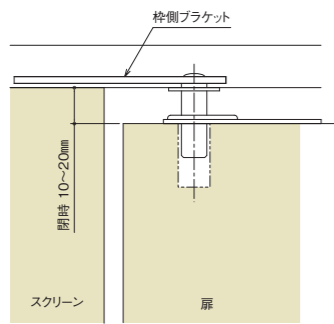
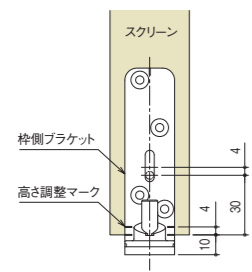


LH-762 / LH-764 施工要領図

本製品は、左右兼用です。
※エッジ等その他の取り付け方向にご注意ください。

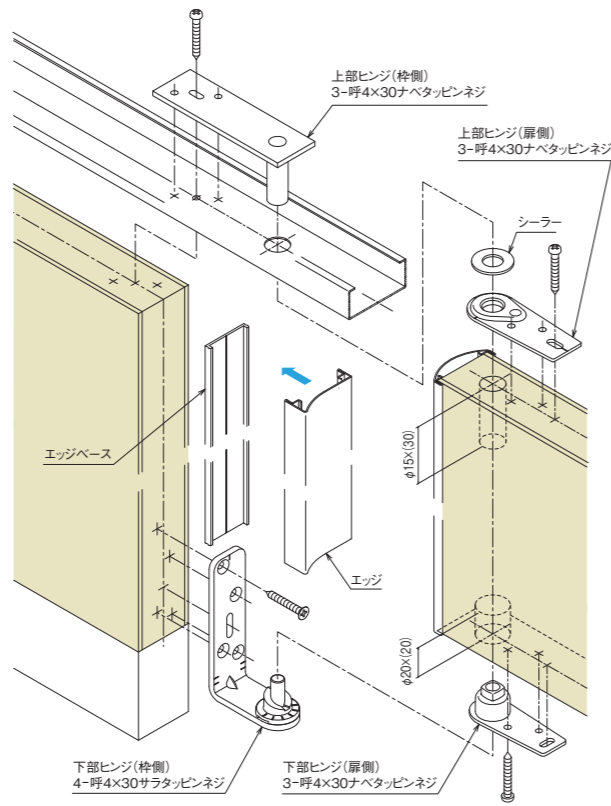


上部ヒンジの取り付け位置



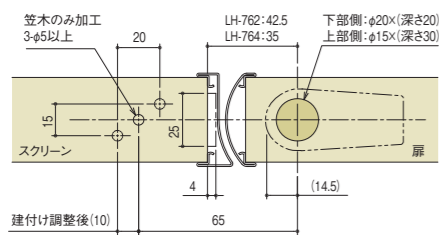
- 常開 90° 開放設定: 上側マーク
- 常開 45° 開放設定: 上下マークの中間
- 常閉設定: 下側マーク (図は常閉時)

下部ヒンジの取り付け位置

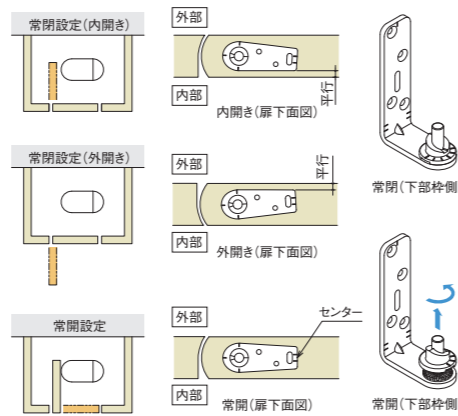


下部ヒンジ(枠側)
4-呼4×30サラタッピンネジ

下部ヒンジ(扉側)
3-呼4×30ナベタッピンネジ



パネル上下面の孔加工



ドア納まりと下部ヒンジの取り付け位置関係

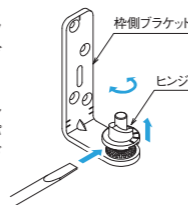
製品特徴

容易な施工を実現

樹脂部の圧入によりグレビティの浮き上がりを防止。扉加工は上下ともに同じ軸孔径での加工が可能です (LH-761・763に限ります)。また、15°刻みでの開き角度の設定ができ、吊り込み後もマイナスドライバー等で角度変更ができます。

【下部ヒンジの調整】

枠側ブラケットとヒンジの溝にマイナスドライバー等挿し込み、ヒンジを回転させ、ブラケットにはめ込むだけでとても簡単です。
注) パネル吊り込み後に調整する場合は、パネルを持ち上げて固定してから行ってください。パネルの重みにより、ヒンジ等に破損の恐れがあります。

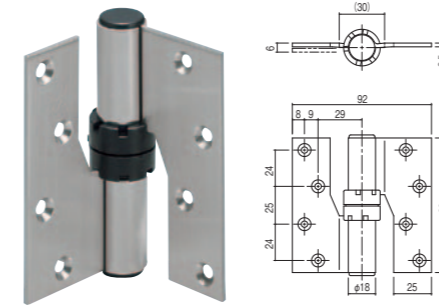


扉への固定強度がアップ

当社従来品と比較し、枠側ブラケットのサラ孔・リブを1つ増やし、枠側への固定強度を増しています。

高い耐久性と強度を実現

適応扉重量が30kgと、当社従来品(20kg)より大幅にアップしています。



LH-70

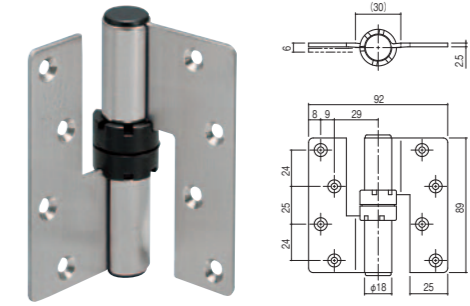
丁番吊グレビティヒンジ

材質/ステンレス
仕上/ヘアーライン

ドア静止位置組換可 閉止、開放45°・90°

- セットネジ 呼び3.8×32サラ木ネジ⊕SUS:16本
- 1セット2枚
- ドアは静止位置より90°回転で約4.5mmせり上がります。
- 図は左勝手です。

小口面に取り付けるオーソドックスな丁番吊グレビティヒンジです。



LHR-70

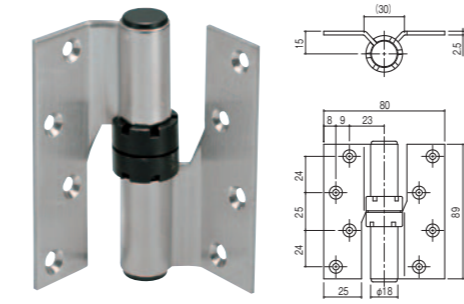
丁番吊グレビティヒンジ

材質/ステンレス
仕上/ヘアーライン

ドア静止位置組換可 閉止、開放45°・90°

- セットネジ 呼び3.8×32サラ木ネジ⊕SUS:16本
- 1セット2枚
- ドアは静止位置より90°回転で約4.5mmせり上がります。
- 図は左勝手です。

小口面に取り付ける丁番吊グレビティヒンジです。ハネの形状は木枠にルーターで加工することを考慮しています。



LH-71

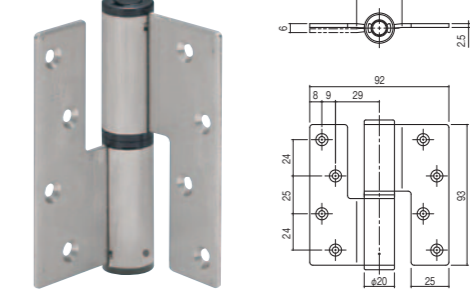
丁番吊グレビティヒンジ

材質/ステンレス
仕上/ヘアーライン

ドア静止位置組換可 閉止、開放45°・90°

- セットネジ 呼び3.8×25サラ木ネジ⊕SUS:16本
- 1セット2枚
- ドアは静止位置より90°回転で約4.5mmせり上がります。
- 図は左勝手です。

面付の丁番吊グレビティヒンジです。小口面へ取り付けできない場合等にご使用ください。



LH-90 / 90S

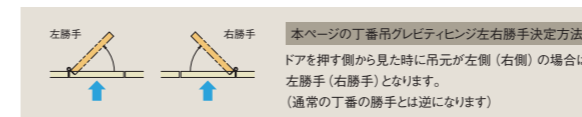
丁番吊グレビティヒンジ

材質/ステンレス
仕上/ヘアーライン

ドア静止位置組換可 閉止、開放45°・90°

- セットネジ 呼び3.8×32サラ木ネジ⊕SUS:16本
- 1セット2枚
- ドアは静止位置より90°回転で約4.5mmせり上がります。
- LH-90Sは抜け止めタイプです。
- 図は左勝手です。

軸の意匠がスッキリとした丁番吊グレビティヒンジです。ハネの形状は木枠にルーターで加工を施すことを考慮しています。



本ページの丁番吊グレビティヒンジ左右勝手決定方法

ドアを押す側から見た時に吊元が左側(右側)の場合は左勝手(右勝手)となります。
(通常の丁番の勝手とは逆になります)